

成果指標				
成果指標	活動事業費補助金交付申請団体数/団体総数*100			
指標設定の考え方	活動事業費補助金交付申請団体数の割合が上昇することで、自主防災組織の活動の活性化が測定できる			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	40	40	40	40
実績	26.6	23.4	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	市内に64の自主防災組織があるが、活動に熱心に取り組む組織と、積極的な活動に至らない組織との温度差がある。それぞれの組織に地域の防災リーダーとなる防災士等の充実と自主防災連絡協議会を通じて各組織の情報交換及び全体的な防災意識の向上が必要である。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	5	
課題認識	総合防災訓練を自主防災組織主体での訓練を実施したことで、一定の成果は見られたが、組織間の温度差も感じられた。県の防災士養成講座を活用し、防災士の育成に努めている。昨今、防災分野における女性の役割が重要となっていることを踏まえ、多くの女性の防災士を養成することができた。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。
意見、課題	災害発生時において自主防災組織が果たす役割は、非常に重要である。今後も防災士の育成、情報提供、避難訓練の実施など多方面で支援を実施し、組織の活動を充実させる必要がある。

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	さらに重点化する。
意見、課題	二次評価の内容を踏まえ、さらに重点化すること。